

やすらぎの村

第三十三回 便り

認知症と物忘れの違い

脳は私たちのほとんどあらゆる活動をコントロールしている司令塔です。それがうまく働かなければ、精神活動も身体活動もスムーズに運ばなくなります。

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態(およそ6カ月以上継続)を指します。認知症を引き起こす病気のうち、もつとも多いのは、脳の神経細胞がゆつくりと死んでいく「変性疾患」と呼ばれる病気です。アルツハイマー病、前頭・側頭型認知症、レビー小体病などがこの「変性疾患」にあたります。続いて



伊達 宗紀
株式会社せいき
介護事業部部長

S54年生まれ、おうし座
AB型河内長野市在住、
趣味:ゴルフ、スノーボード、野球など



やすらぎの村
☎0721-40-1601
デイサービスセンター
☎0721-40-1350
ホームページは
キタバ薬局 検索

多いのが、脳梗塞、脳出血、脳動脈硬化などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その結果その部分の神経細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまう脳血管性認知症です。(厚生労働省のホームページより抜粋)
◎物忘れ 財布を家に忘れた!、昼ごはん何食べたかな?
◎認知症 財布が無い! (誰かに盗られた)、ごはん食べてない(食べた事自体記憶にない)

「忘れていた事を自覚していて思い出そうとする。」
人間を含めた動物の身体は必ず老化していきます。老化すると記憶力に加えて判断力・適応力などに衰えがみられるようになり、知能の老化が始まります。記憶力の老化が進行し物忘れが次第に多くなるのもこの時期ですが、「物忘れ」は加齢に伴う自然なもので、認知症の症状ではありません。



キタバ薬局グループ
富田林市向陽台2-1-15
☎0721(28)6261
(代)15

「サービス付き高齢者向け住宅」ラフォートくみの木「デイサービス」デイサービスくみの木

平成26年10月1日 オープンしました!!



「高齢者になっても住みなれた地域でずっと暮らしたい」という思いをお手伝いし、やすらぎと笑顔が溢れる快適なシニアライフを応援します。

●お問い合わせ

「ラフォートくみの木」TEL072(367)6701

スタッフ募集中! 入居者様募集中!